

代表質問

2月定例会市議会では、六会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

共産党

DV対策で

民間のシェルターに支援を

問 D の防止や被害者支援のため 民間のシェルター運営等を支援しては 啓発と分野別対応マニュアルの作成を。

答 平成16年9月に被害者へ生活用品を提供する民間事業を市の特定非営利公益事業に指定し、支援措置を決定するなど、支援を行っているが、シェルター等についても、今後、活動実績等を助案し支援の在り方を検討したい 総合政策審議会男女共同参画専門委員会の答申を踏まえて対応していきたい。

自然災害に備え

ハザードマップを作成

問 東南海・南海地震等の自然災害に備え防災計画の見直しが行われているが、ハザードマップの作成が必要では。

答 平成17年春に県から示さ

れる県管理河川の浸水想定区域や東南海・南海地震の津波浸水予測図と、現在本市の関係部局が保有する各種情報を基に作成に着手したい。作成に当たっては協議会的組織を設置し、総合的に検討していきたい。



災害に備え万全の準備を (市総合防災訓練)

市補助団体への監査

適正に実施を

問 部落解放同盟岡山支部への補助金の収支決算についての闘争積立金に補助金が入っているのでは 平成14年度の次期繰

旧出石小学校跡地計画

第二共生保育園の位置付け

問 旧出石小学校跡地計画に関連し、第二共生保育園の定員増がまた認められたが 同園がこれほどまで優遇される理由は 他

の新規参入園との均衡は。

親和クラブ

越金と15年度の前期繰越金に七百九十五万円余の差があるなど本市の監査に問題があるのでは。

答 実績報告にあがっており、現時点では把握できていない 差額は、補助金の対象になじまないということで返納されたものだが、今後は一層嚴重に適正な監査の実施に努めたい。

就実大学前新駅設置

計画決定の経緯は

問 計画なき市政運営は効率的行政運営の妨げになると考えるが、交通基本計画にもあげられていない就実大学前の新駅設置計画が決定された経緯は。

答 就実学園理事長、連合町内会長等の地元代表者から要望があり、地域の利便性向上、交通渋滞緩和が図れることから、JR西日本に対し積極的な推進の要望を行った。今後、JRから具体案の提示を受けた段階で、議会や地元関係者に諮りたい。



用語解説
1 ハザードマップ=過去の災害を参考に、将来の被害を予測して、災害の種類、規模、範囲など危険地域の想定や避難場所、避難路など災害の軽減のための諸対策を地図に書き込んだ「災害予測地図」。



完成間近のリットホテル (駅元町)

増大する都心部の保育需要に対応するため暫定的に旧出石幼稚園を有効活用しているものだが、その後の都心部の需要増加に伴い定員を拡大するものだ 三年間で同園以外にも六園が必要の高い地域に新設され、その後の需要増加に伴い適宜定員増が認められている。

駅元町地区再開発事業

ホテル保留床の処理問題

問 駅元町再開発事業で 売却の公募が不調となったホテル保留床は特定建築者の責任で処理すべきでは 本市に新たな負担金がかかることへの責任は。

答 ホテル権利者の経営危機による事業撤退でホテル部分に取得先のない保留床が生じた際、事業全体の施行者である本市に帰属する床として管理処分

政隆会

放置自転車対策に

キヤラクターを導入しては

問 国体開催に当たり岡山の名を全国に発信でき、また、子

計画を決定し、その後正式に特定建築者の公募を行ったもので、特定建築者にその責任はない再開発法上本市が購入する場合でも、投下資金の回収が可能となる賃料での賃貸借契約の締結をホテル運営者と協議したい。